

仕様伺書

対象形式：47LAC

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形 式		JOB No.		承認	作成
貴 社 名		機 番			
お 名 前		営業担当			
注 番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。
標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

製造部門	
確認	設定
機番	

■入力種別設定

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
スケーリング設定モード →入力種別	形式：47LAC-1□□□-□□ A2:測定レンジ 0～2mA A20:測定レンジ 0～20mA A200:測定レンジ 0～200mA	3 種類より選択してください。	☐ A2 ☐ A20 ☐ A200	A200	☐ 確認済
	形式：47LAC-2□□□-□□ V0.1:測定レンジ 0～0.1V V1:測定レンジ 0～1V V10:測定レンジ 0～10V	3 種類より選択してください。	☐ V0.1 ☐ V1 ☐ V10	V10	

■スケーリング設定

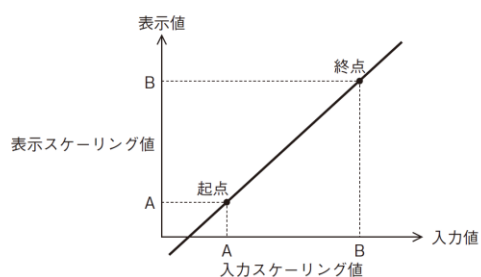
設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
スケーリング設定モード →入力スケーリング値 A →表示スケーリング値 A →入力スケーリング値 B →表示スケーリング値 B	形式：47LAC-1□□□-□□	A 点※	入力スケーリング値 A A2:0～2mA (0.000～2.000) A20:0～20mA (0.00～20.00) A200:0～200mA (0.0～200.0)	0.0	☐ 確認済
			表示スケーリング値 A (-19999～19999)	0.0	
	形式：47LAC-2□□□-□□	B 点※	入力スケーリング値 B A2:0～2mA (0.000～2.000) A20:0～20mA (0.00～20.00) A200:0～200mA (0.0～200.0)	200.0	
			表示スケーリング値 B (-19999～19999)	200.0	

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
スケーリング設定モード →入力スケーリング値 A →表示スケーリング値 A →入力スケーリング値 B →表示スケーリング値 B	形式：47LAC-2□□□-□□	A 点※	入力スケーリング値 A V0: 1:0~0. 1V (0. 0000~0. 1000) V1: 0~1V (0. 0000~1. 0000) V10: 0~10V (0. 000~10. 000)		☐ 確認済
			表示スケーリング値 A (-19999~19999)	0. 000	
		B 点※	入力スケーリング値 B V0. 1: 0~0. 1V (0. 0000~0. 1000) V1: 0~1V (0. 0000~1. 0000) V10: 0~10V (0. 000~10. 000)	10. 000	
			表示スケーリング値 B (-19999~19999)	10. 000	

※A 点、B 点の関係とスケーリングについて

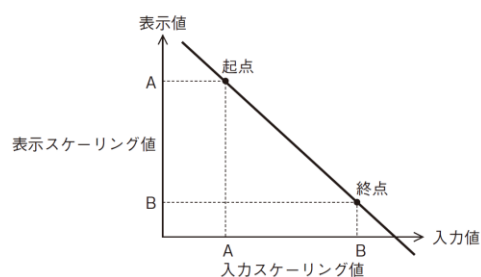
・正スケーリング

入力値が増加するに従い、表示値が増加します。



・逆スケーリング

入力値が増加するに従い、表示値が減少します。



表示スケーリング小数点位置は、任意の位置に設定できます。従って、表示スケーリング値は小数点以下の桁数を考慮し、設定して下さい。

■ゼロリミット設定

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
詳細設定モード →ゼロリミット*1	有効：ゼロリミットを有効にする	有効、無効を ご指定ください。	☐ 有効 ☐ 無効	有効	☐ 確認済
詳細設定モード →ゼロリミット値*2	000~999 表示スケーリング値の下 3 桁を 000~999 の範囲より設定できます。	左記で示す範囲より、 希望の値を設定します。		入力信号コード： 1 の場合 100 入力信号コード： 2 の場合 500	☐ 確認済

*1、ゼロリミットについて

・ゼロリミットを「有効」に設定した場合

表示スケーリング値に対して設定します。ゼロリミット値で設定した値未満の表示を「0」にします。なお、表示スケーリングがマイナスから始まる場合、マイナス部分の表示はすべて「0」になりますのでご注意ください。

・ゼロリミットを「無効」に設定した場合

入力信号に対してリニアに表示します。ただし、入力範囲の 5%未満は基準精度から外れますのでご注意ください。

*2、ゼロリミット値について

ゼロリミット値は表示スケーリング値に対して、小数点を無視した下 3 桁をご指定ください。

入力信号コード： 1 の場合、表示スケーリング値の標準設定値（小数点を無視した「0000~2000」）に対して、スパンの 5%（小数点を無視した「100」）を標準設定値にしています。

入力信号コード： 2 の場合、表示スケーリング値の標準設定値（小数点を無視した「0000~10000」）に対して、スパンの 5%（小数点を無視した「500」）を標準設定値にしています。

※スケーリング設定のご指定があり、ゼロリミット値の指定がない場合、表示スケーリング値スパンの 5%になる値（小数点以下は四捨五入）に設定します。

■警報出力設定

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
警報値設定モード →L L設定値 (4点警報時のみ)	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。		形式：47LAC-1□□□-□ 20.0 形式：47LAC-2□□□-□ 1.000	□ 確認済
警報値設定モード →L設定値	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。		形式：47LAC-1□□□-□ 60.0 形式：47LAC-2□□□-□ 3.000	
警報値設定モード →H設定値	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。		形式：47LAC-1□□□-□ 140.0 形式：47LAC-2□□□-□ 7.000	
警報値設定モード →HH設定値 (4点警報時のみ)	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。		形式：47LAC-1□□□-□ 180.0 形式：47LAC-2□□□-□ 9.000	

※スケーリング設定のご指定があり、警報出力設定の指定がない場合L、LLは表示スケーリング値Aの値、H、HHは表示スケーリング値Bの値に設定します。

■単位シール貼付

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
単位シール	DC, AC, mV, V, kV, μ A, mA, A, kA, mW, W, kW, var, kvar, Mvar, VA, Hz, Ω , k Ω , M Ω , cm, mm, m, m/sec, mm/min, cm/min, m/min, m/h, m/s ² , inch, ℓ , ℓ /s, ℓ /min, ℓ /h, m ³ , m ³ /sec, m ³ /min, m ³ /h, Nm ³ /h, N $\cdot$ m, N/m ² , g, kg, kg/h, N, kN, Pa, kPa, MPa, t, t/h, $^{\circ}$ C, $^{\circ}$ F, %RH, J, kJ, MJ, rpm, sec, min, min ⁻¹ , pH, %, ppm	左記で示す範囲の単位の中から選択します。		単位シールの貼付無し	□ 確認済

※単位シールの貼付位置

